

此の措置であつて、その運用は單に農業乃至農村の側  
のみよりすることなく、農工を通じ殊に人夫日傭の如  
き勞務者を含むか如き総合的勞務統制としてこれを実施  
に適切を期しなくてはならぬ。

斯の如き綜合は經濟自給圏に於ける自給自足の大計  
畫から府縣郡、數郡、町村又は數町村を範圍とする勞  
務の農工調整組織を必要とする。個々の工場が勞務管  
理を徹底して生産増強に邁進するには、勞務の需給が  
工場と離れた第三者の手に安心して委任せられるか如  
き態勢の確立が前提要件である。戰時農業要員の指定  
に際しては工礦業部面に対する勞務配置計畫が同時に  
考慮されねばならぬ。それには勞務に關する官廳事務

かより高い段階に於て統一されなくてはならぬ。  
一四、更に工場地方分散は通勤勞務者を附近農村か  
ら利用出来るといふ點に於て一般に工場にとつて有利  
であり戦力増強的である。女子勞務を工場へ動かすこ  
とは工場地方分散を前提として初めて言ひ得る場合  
にある。又勞務者の移動率が從來相當高かつたが、工  
場の分散は他に強制力を加ふることなしとするも移動  
率を低下せしめ得るであらう。前述した勞務自給圏の  
方式を更に狭い範圍に於て實施するならばその効果を  
期待することが出来るであらう。